

## 4S 2023 Honolulu 参加報告書

広域システム科学系  
藤垣研 D4 傅夢媛

私は「博士・修士課程学生のための国際研究集会渡航助成」を受け、2023年11月8日から11日までアメリカのハワイ州ホノルルで開催された The Society for Social Studies of Science (4S)の国際会議 4S 2023 Honolulu に参加しました。4Sは、科学、技術、および医学に関する社会的研究（通常は STS と呼ばれる領域）における学際的かつ参加型の研究を促進しています。

私は、第1著者として「Why not change: Exploring public responses to microplastics in Japan through media analysis」という研究論文を発表しました。この研究では、日本におけるマイクロプラスチックに関するメディア報道と、それに対する一般市民の反応を Google News と Yahoo 知恵袋のデータを使って分析しました。発表後には、多くの参加者から質問を受け、研究の意義やデータ収集の過程について深い議論を行いました。また、座長である Southern Connecticut State University の Kathleen Skoczen 先生とも、現在の研究の不足点や今後の研究の方向性について有意義な議論をしました。

発表日以外に、私はさまざまな研究発表を聞いて、発表者たちと交流を深めました。その中で特に早稲田大学政治経済研究所の田中幹人先生とは、共通の研究テーマについて話し合うことができました。さらに、将来的に共同研究に参加する可能性についても話し合いました。

この国際会議は、多様なバックグラウンドを持つ研究者との学際的な交流ができる貴重な場でした。異分野間の意見交換が活発に行われ、新たな視点やアイデアを得ることができました。

最後に、この学会参加にあたり、大学からの助成に深く感謝しています。当時は円安の状況が続き、交通費や宿泊費などが高額化していました。大学からの助成がなければ、私がこの学会に参加することは困難だったと思います。このような状況の中で、大学からの支援をいただいたことに心から感謝しています。

